

# 和歌山縣報

第七十九號

大正二年五月三日

## ○告 示

### ○和歌山縣告示第百七十六號

大正二年四月二十三日海草郡川水村大字川邊ニ於テ耕地整理施行ノ件認可セリ

大正二年五月三日

和歌山縣知事 川村竹治

### ○和歌山縣告示第百七十七號

左記自轉車鑑札ハ紛失ノ旨届出ニ依リ自今無効トス但シ該鑑札ヲ發見シタル者ハ最寄郡市役所ニ届出ツヘシ

大正二年五月三日

和歌山縣知事 川村竹治

鑑札番號 紛失年月日 住 所

有田郡箕島町大字箕島 阪井芳郎

### ○和歌山縣告示第百七十八號

和歌山市役所本月二日火災ニ罹リ書類焼失ニ付同日以前該役所ニ對シ爲シタル願届、照會等ニシテ應答未濟ノモノハ本月二十日迄ニ更ニ其ノ手續ヲ爲スヘシ

大正二年五月三日

和歌山縣知事 川村竹治

○和歌山縣告示第百七十九號

本月二日和歌山市役所燒失ニ付當分和歌山市七番丁二番地ニ假役所ヲ設ケタリ

大正二年五月三日

和歌山縣知事 川村竹治

○通牒照會

○通牒

○勅書第150號

大正二年五月三日

郡 市 長 殿

内務部長

町 村 役 場 御 中

鹿兒島市ニ於テ開催セラルヘキ全國實業大會出席者勅誘ノ件ニ付テハ客月二十八日付勅第五一五  
○號ヲ以テ及通牒賀候處今回ノ大會ヲ機トシ町村是實行調査及青年實業會ヲモ併テ開催ノ旨ニ付  
出席者勅誘方依頼候條御部内關係ノ向ヘ夫々御勅誘相成度

追テ大會出席者等ヘハ左記事項御注意相成度

記

一大會出席者ハ門司下關又ハ鹿兒島驛ニ於テ大會案内書及徽章等ヲ受取ルコト

一實業青年會出席者多數ナル時ハ豫メ其ノ人員ヲ鹿兒島大會事務所へ申出ツルコト

一町村是實行調査實類ハ大會前ニ於テ調査スヘキ必要アルニ依リ至急鹿兒島大會事務所へ差出  
スヘキコト

右ノ外割引旁、送付スヘキ筈ニ付至急東京又ハ鹿兒島ノ大會事務所へ出席届ヲ差出スヘキゴ

一大會事務所々在地ハ左記ノ通

東京市麹町區紀尾井町三番地前田正名方

江蘇省常熟市商業會議所內

明倫彙編三五七錄

大正二年五月三日

日野區八幡町 郡六市長

葵原氏子井町村役場御中

內中務部長

卷八  
長

卷之三

産業組合漁業組合ノ設立登記又ハ産業組合定款若ハ漁業組合規約ノ變更ニ依リ登記事項ニ變更ヲ  
生シタルトキヘ變更登記ノ際ニ於ル添付書類ノ一トシテ許可書又ハ認可書若ハ其ノ原本ヲ要スル  
儀ニシテ從來理事者ノ申請ニ依リテ交付致シ來リ候處自今是等手續上ノ簡捷ラ圓ルカ爲右ノ場合  
ニ於テハ指令書ト共ニ其原本ヲモ交付可相成候條右ニ依リ直ニ登記ヲ了セシムル様指示相成度

卷之三

○大正二年四月二十九日  
月手當七圓ヲ給ス

急風八月

縣立農林學校舍監心得

中清一

縣立農林學校舍監

草野

御覽山川志

卷之三

卷之三

卷之三

月手當四圓ヲ給ス

給月俸拾八圓

依頼免本官

那賀郡田中村立實科高等女學校教諭ニ任ス

休職神奈川縣師範學校教諭

小森保太郎

管櫛鄉書記

刀彌與四郎

○大正二年四月三十日

(各通)

六歳俸當分月俸ヲ給ス

月俸四拾圓ヲ給ス

兼務月手當兩圓ヲ給ス

月俸拾八圓ヲ給ス

月俸拾六圓ヲ給ス

月俸拾五圓ヲ給ス

新宮警察署勤務ヲ命ス

願ニ依リ職務ヲ免メ

縣立農林學校武藝教師ヲ嘱託ス

月手當拾圓ヲ給ス

縣立新宮中學校教諭 六車 茂  
縣立新宮中學校書記 鈴木 誠一

縣立新宮中學校教諭 心得 桑原 心得

竹内 健吉

縣立新宮中學校書記 宗田 益一郎

縣立新宮中學校書記 川北 潤一郎

久司 一男

居所檢查技手

猪崎 稔

勳八等功七級

渡邊 正一

小學校本科正教員學力補習講習會講師ヲ命ス

師範學校教諭 東牟婁郡立高等女學校助教諭心得

物江齊 小林ヤス

東牟婁郡立高等女學校舍監心得兼務ヲ命ス  
月手當四圓ヲ給ス

月手當四圓ヲ給ス

## ○町村吏員ノ異動

○大正二年四月三十日認可

海草郡山口村助役

錆田脩二郎

有田郡南廣村助役

直山辨二郎

## ○景報

### ○行 政

○基本財產、納稅、教育等ノ成績良好ナル町村ニ對シ左ノ通賞與セラレタリ

日高郡清川村

西牟婁郡新庄村

那賀郡小川村

海草郡龜川村

伊都郡見好村

有田郡御靈村

園村耕陸公共ノ念ニ厚ク納稅ノ義務ヲ重ンシ教育ヲ獎メ基本財產ノ造成ニ努ムル等成績ノ見ルヘキモノアリ今後尙一層ノ奮勵ヲ以テ互ニ相勵力シ整理經營共ニ其ノ實績ヲ舉クヘシ茲ニ金五拾圓ヲ授與ス

大正二年三月三十一日

和歌山縣知事正五位勳四等 川村竹治

細民部落ノ改善ニ盡力セルモノ

貳拾五圓

海草郡岡町村自強社

貳拾圓

日高郡南部町大字芝字芝崎

貳拾圓

日高郡御坊町大字園字毛中

貳拾圓

有田郡廣村大字廣自清會

貳拾圓

那賀郡狩宿村

貳拾圓

海草郡宮前村大字杭ノ瀬自彌會

貳拾圓

東牟婁郡西向村大字西向字中地

貳拾圓

伊都郡岸上村

協同一致地方改良ノ事業ニ盡ス所鈔カラス自今尙一層ノ奮勵ヲ以テ事ニ當リ所期ノ目的ヲ貫徹スルニ努力セムコトヲ望ム依リ茲ニ金何圓ヲ授與ス

大正二年三月三十一日

和歌山縣知事正五位勳四等 川村竹治

育兒事業ニ盡力セルモノ

平素克ク其ノ力ヲ救濟ノ事ニ致シ成績見テヘキモノアリ自今尙一層奮鬥努力シ益其ノ美譽ヲ收ム  
ムコトヲ望ム依テ茲ニ金幣拾五面ヲ授與ス

大正二年三月三十一日

和歌山縣知事正五位勳四等 川村竹治

○書

○勧業會閉會 日高郡酒造組合外一名ノ主催ヲ以テ開設シタル本縣第七回清酒醤油品評會ハ本年三  
月二十四日閉會同月二十八日閉會セリ其ノ狀況左ノ如シ

一 出品種類人員及点數

○  
清 酒 八十九人 二百十点

一 受賞人員

種類 優等

一等 二等 三等

清 酒 五人 六人 九人 四七人

醤 油 五 六 九 五九

一 来觀人員

五千人

○產業組合講習會狀況 本年四月二十一日ヨリ二十六日迄六日間產業組合中央會和歌山支會ノ主催  
ヲ以テ開設シタル產業組合講習會ノ狀況左ノ如シ

一 講習科目並講師氏名

## 產業組合法規

九時間

皆川 鍾彦

## 同

五時間

月澤 增男

## 產業組合ノ設立經營ニ關スル事項

十三時間

## 產業組合ノ登記

二時間

## 官廳ニ對スル報告及届出ニ關スル事項

二時間

米田 德兵衛

## 產業組合ノ處分例判決例(實地演習ヲ含ム)

三時間

## 二 講習ノ狀況

講習時間ハ毎日午前九時ヨリ午後四時迄(正午ヨリ一時間休憩)トシ出席者五十八名中修了証書ヲ授與シタル者三十七名ヲ出セリ

## ○肥料取締ニ關スル概況(大正元年中)

## 事務 狀態

肥料取締ニ就テハ縣當該官吏ハ間断ナク縣下ヲ巡回シ特ニ肥料ノ集散地多キ地方又ハ賣買ノ盛ナル期節並ニ不正肥料生産ノ疑ヒアル地方等ニ對シテハ一層頗繁ニ嚴重ナル取締ヲ行セ肥料現品ノ鑑定ハ勿論重量輕減ノ弊ヲ矯正シ尙ホ比較的不正行為ノ行ハレ易ク而モ取締ノ困難ナル肥灰、米糠、魚肥等ノ賣買若クハ製造ノ營業者ニ對シテハ常ニ周到ナル検査ヲ行フト共ニ其ノ成績ニ見テ改善ノ要アル点ニ就テハ當業者ヲ最寄ノ地ニ召集シ其ノ点ヲ指示シ居レリ亦肥料取締ノ開時ニオイテハ從前ノ例ニヨリ郡町村吏員、各議員、同技術員、小學校職員、肥料營業者及ビ農業者等ニ對シ會期五日間ノ豫定ヲ以テ各郡ニ二箇所ヲ限り肥料講習會ヲ開催シ土壤及ビ肥料ノ一般的智識

ヲ秩序的ニ啓發シツ、アリ講習ノ外更ラニ講話會ヲ開キ開催ニ適應スヘキ肥料ノ選擇、鑑定、性  
狀配合、使用等ニ關スル部分的講話ヲ爲シ居レルカ此ノ講習、講話ニヨリテ賣買肥料ニ對スル說  
明ハ勿論、努メテ農家經濟ノ助長タル堆肥、綠肥等ノ生產獎勵ヲ行ハシメ殊ニ綠肥トシテノ間作  
大豆ノ如キハ栽培區域ヲ擴張シ從來行ハレナリシ桑園、茶園、柑橘園等ノ間作トシテ是レカ栽培  
ヲ獎勵シ尙ホ靜岡、群馬等ヨリ綠肥用大豆種子ヲ搬入シ以テ在來種ヲシテ漸次之レニ變更セシム  
ノ策ヲ講シ郡町村又ハ農會、產業組合、青年會等ヲシテ肥料ノ共同購入ヲ獎勵セシメ購入協議  
會又ハ購入肥料ノ鑑定等ニ對シテハ當該官吏ハ必要ナル講話又ハ鑑定ヲナシ尙ホ組合配合ヲ獎勵  
シ該地ニ適當スヘキ肥料ノ配合歩合ヲ定メ配合方法ヲ實地ニ指導シ製品ノ使用方法ヲ説明スル等  
ノ方法ヲ講シタルニヨリ近時其同購入並ビニ組合配合ヲ行フモノ漸次增加ノ趨勢ヲ示スニ至レリ  
需要供給ノ關係

縣下ニオケル肥料ノ需要ハ年ト共ニ増加ヲ來シ販賣肥料ノ總額ハ前年ニ比シ約二割ノ増加ヲ示セ  
リ而シテ該販賣肥料中其ノ首位ヲ占ムルハ大豆粕ニシテ特ニ著シキ發展ヲ呈シツ、アルハ人造肥料  
トス又縣下ニオケル製造肥料ハ前年ニ比シ二倍半ノ多キニ達セリ而シテ需要肥料ノ供給ハ縣下  
生産肥料ノ外主トシテ大阪、兵庫、北海道等ヨリ搬入供給ス其ノ他僅少ナル數量ハ浦鹽斯德、朝  
鮮奈良、三重等ノ地方ヨリ搬入ス尙ホ各礦人造肥料ハ何レモ該製造會社ヨリ直接搬入ス又本縣生  
產肥料中鯨族肥料ノ大部分ハ兵庫、大阪、三重、宮崎ニ、魚族荒粕ヲ三重、宮崎ニ、米糠ヲ東京  
神奈川ノ諸府縣ニ搬入ス

#### 分析鑑定成績

肥料ノ分析鑑定ニ供シタルモノ百十九点ニシテ此ノ成分三百三十八箇保証成分ヨリ、五パーセン

ト以上不足セルモノハ僅カニ六成分ナリ該不足成分ヲ仔細ニ調査スルニ一種成分ニ不足ツ來セルモノアルモ其ノ全量ニ超過ツ來セルヲ以テ何レモ格別不正ト認ムヘキモノナシ故ニ肥料取締法規ニ抵觸スルモノナガリシハ購買者タル農業者ノ最モ幸トスルトコロナリ

### 講習會狀態

會期五日間ヲ以テ土壤及肥料ニ關スル講習會ナス其郡名及講習箇所並ニ講習終了人員左ノ如シ

那須 舟喜 鳥居 久義

葛城 朝義

伊勢 貴重 部下

二

伊賀 七一

二

伊賀 一〇九

三

伊賀 三三

七

右ノ外同年度中ニ於テ本年一月ヨリ三月ニ亘リ縣下各郡十一箇所ニ於テ開會セリ此終了人員七百

### 肥料營業者數

免許與タル者

農業セシモノ

年來現在數

那須 舟喜 六二

一

三〇八

伊賀 一

一

一

伊賀 九五

一

四七

伊賀 行商者數

三七

一六

伊賀 行商者數

四

一六

伊賀 行商者數

三

一六

伊賀 行商者數

七

一六

伊賀 行商者數

七

一六





○観象

大正二年自四月廿八日至四月三十日氣象

(和歌山地方測候所観測)

種目	前年	本年	前年	本年	前年	本年
平均氣壓	七六五弱〇	七六〇弱一	七六一弱〇	七六〇弱〇	七五二弱三	七五九弱三
平均氣溫	一五度三	一五度九	一八度九	一六度七	一九度八	一六度九
最高氣溫	二二度三	一八度七	二四度九	二二度〇	二三度九	二二度五
最低氣溫	七度四	一二度八	一三度二	一三度八	一六度一	一一度六
最多風向	南西	北	南	南	北	西
平均風力	四九	四米〇	五米〇	五米〇	七米八	二米五
天氣	晴	牛晴	暴	暴	暴	暴
降水量	夜間雨量ヲ缺ズ	○弱〇	○弱四	○弱三	二〇弱八	一二弱三
記事雜錄	午前可十一時牛風強 下全部可夕刻風雨強 晉ヨリ降雨水共シニ警戒ス 黄櫨	晚間並朝間細雨 風吹ク	前夜來ノ降雨早朝 風吹ム朝間雨密ノ暴 斯ナ夜間雷雨	風雨張カタル可シタ 晴器下全部チ警戒		

卷之三

大正二年五月二日印  
大正二年五月二日發行

和歌山縣知事官房

印 刷 人  
新嘉坡市新竹路  
大 集 墓  
加歌山市北木賀町六番地